

バストス週報

第六三一号
昭和卅七年
五月十一日
発行
DIRETOR
KOITI MORI
REDATOR
SHION ODA
RUA PRES.
VARGAS 188
C. POSTAL 112
BASTOS
C. P.
ANUAL
CR. \$
300,00

桃源 20

バストスの識者に訴う

「子弟の日本語教育に」

もつと真剣にならうではないか

Y M 生

我々一生は今後の二世教育に就て如何なる方針を採る可きかを慎重に考えなくてはならないと思ふ。只同化一点張りては語教育のみに傾倒し、日本語教育を無視するならば如何なる結果を招来するであらうか。それは曠野の星第四十二号に掲載されて居る岸本氏の「サントアリアの独乙人」を先づ探訪記を見れば明瞭である。同語を失つた移民は其の民族性を失ひ頽廢してカボク口化するのである。

同じ優秀な民族独乙系移民であり乍ら本國語の教育を施さなかつたサントアリアの獨乙移民は退化してカボク口化した。南米二州の移民達は本國語の教育を行ひ、優秀な獨乙系伯人としてブラジル社会に貢献して居る此の事實は生ける教訓である。(本國の言葉で教育しなくとも伯國語で高い教育を受ければ決してカボク口にはならない。この事は後述する)

文化の高い國民が彼等より程度の低い國に移住したとして、自己を其の國のレベルに下ける必要はないと思われ、移民はその國に同化すべきではあるが無條件同化はその本分とはいひ難い。素質のよい移民は祖國の美点や特長を繼承し優れ、民族の長所を把握し、それを養國の實社会に融和合流してよりよき社会の實現に貢献してこそ養國を裨益すると共に祖國の名譽をも高める事になるのである。

それ故に二千六百余年の歴史と共に大和民族の間に培われ、未だ優れた芸術*文化思潮など日本の傳統的長所を二世に繼承させる事は最も緊要事である。日語教育は絶対不可欠といわねばならぬ。祖國の文化を受入れるには言語のみならず、不可能で、その殆んどが文章による。文章は距離と時日とに關係なく伝へることが出来るからである。今や世界は日本ブームで湧き返り、日本の進歩は目醒しく世界の最高水準に達して居る。このすべた祖國の文化を

ALFAIATARIA IMPERIAL

胃腸と栄養

わかもと

健康に
わかもと



丸山洋服店

わかもと 製菓株式会社

「わかもと」製菓株式会社では又々五月一日より向う三ヶ月(メ切七月末日)冷蔵庫一度に十台提供の大懸賞を催します。わかもと紙函の上部フタを切り取り三枚一組にして御送り下さい。

一、フタの裏面に住所氏名、及薬店名を記入のこと
二、必ず三百錠入のフタ三枚を一組とすること
送り先、メ切七月末日

わかもと製菓株式会社
C. P. 3656
São Paulo

SAPATARIA BASTOS

靴の音舗道露サレルアの朝

O.A.子

長いくつをお安く



早川靴店

二世達に修得さすには少くとも日語の新
 聞雑誌が読める位の日語教育が是非とも
 必要である。
 現在ブラジル人の間に於てすら日本研究
 熱は旺盛で実社会に於ても銀行会社は素
 より一般商社でも日伯両語の出来る者が
 好条件で優先的に採用されてゐる。特に
 新に進出する日系企業会社ではその傾向
 が強い。

以上述べた如く二世には日語教育は必
 須の條件であり、日系二世にして日本語
 の通訳も出来ないようでは日系人として
 の価値なしと云わざるを得ない。かくの
 如く日語教育が必要であるにも拘わらず
 我がバスターズには日語学校がなく、戦後
 十数年の間日語教育は放任の状態で
 從つて現在のバスターズ男女青年諸氏は
 どの程度の日語教育を受けてゐるであら
 うか。思えば心細い限りである。近年聯
 青の機関誌を見ても日語の文章は殆んど
 新未青年の作品で、二世のもの甚だ僅少
 である上に、文面も租拙の域を出ていない。

各々の機関誌すら昨年以來停止の状
 態にある。其論などといつても大半父親の
 手になつたものであり、お寺の小僧が
 経を讀む如く唯カラ暗記で、へらへら喋
 る内に過ぎない。今のバスターズ青年男女
 者が、父兄諸賢の御反省を切に求むもの
 である。

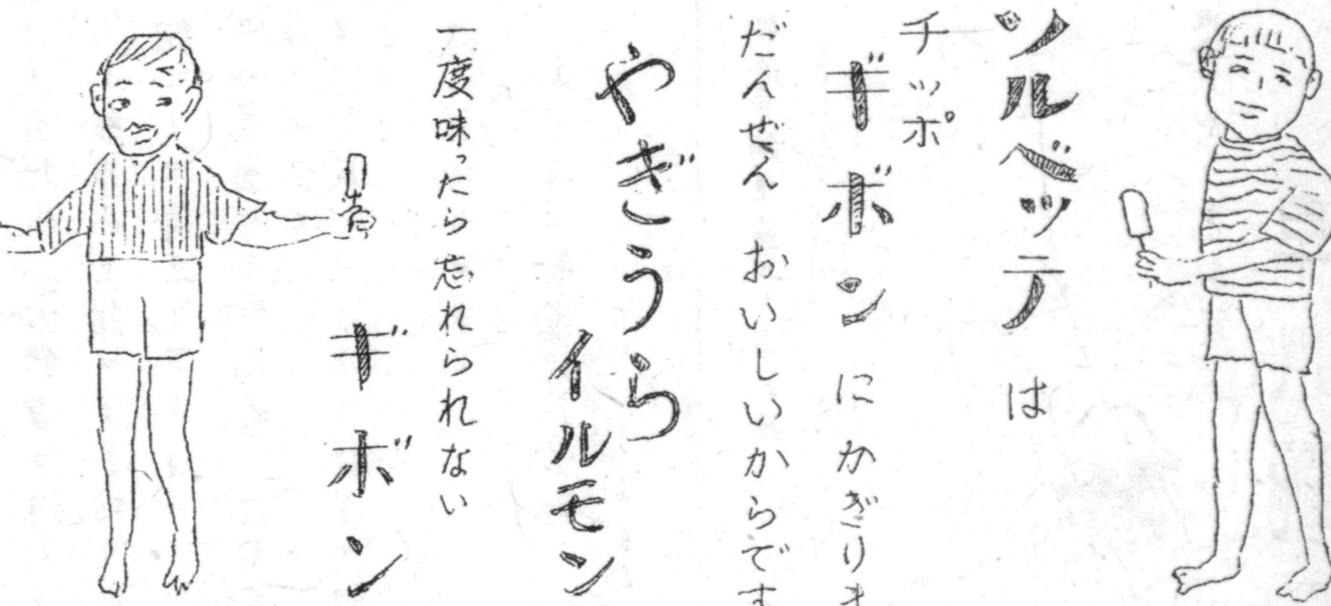
戦後日語教育の禁が解かれるや逸早く
 認可をとつて日語学校を開設し盛んに日
 語教授を実施して居るコロニアの中には
 かつてこの用意もせず關心も示さないの
 は恐らくバスターズだけではなからうか。
 誠に遺憾に耐えない。

ブラジル中の日系コロニアに日語教育
 が行きわたつて居ることは「眩野の星」
 を見れば一目瞭然であるが、御参考までに
 日語教育の旺盛な一、二の例を挙げてみよ
 う。パウリスコ線、ソロカバナ線、パラナ州
 とも日系コロニアに日語学校の無い所は
 ない。通学生は一戸平均一人強に當る。

パラナ州パラナイ市の例を挙げると二百五十
 家族で三百人以上の生徒があり、二校で
 二人の教師が午前八時から午後五時まで
 三部に分けて授業をしてゐる。生徒の年
 令は十才以上又は六、七才の児童も交つて
 あるけれども中には六、七才の児童も交つて
 いて何等問題を起したことはないといふ。

重は遠慮するように通達してゐる由。
 日語習得が盛んであるか否かは教科書
 の取扱教でも示されるが、パラナイ市では
 本年一月から三月末までに文協編集にな
 る最新教科書が三百数十冊売れてゐるが
 バスターズでは小林書店で僅が三十冊そこ

Bar e Sorveteria Yaguiura Irmãos



イルベツテは
 チッポ
 ギボンにかぎります
 だんせん、おいしいからです
 やぎうら
 イルモンス
 一度味たら忘れられない
 ギボン

そこであつたといふ。(森重書店でもその位であらうか)
 二百戸余りのパラナイで三百数十冊、五六百戸のバス
 ターズで日語学校のできない筈はないと思ふが、文化協
 会も少く真剣に研究していただけないものであら
 うか。伯人教師の圧力もあるだろう。その他の
 理由もあるであろうが、祖国語の習得を放任
 してよいであらうか。責任を迴避することな
 く開校手続を攻究し道を拓くべきである。
 バスターズの青年として日語教育で他のコロニア青
 年に劣るを恥と思ふであらう。
 此のままでは何年も経過すると必すや取
 返しのつかぬ事態の生じるを杞憂するも
 のである。その時が来て狼狽しても遅い
 つかぬ事である。一日も早く日語学校を
 興して十数年の遅れを取り戻すべく努力
 をしようではないか。
 青年団の幹部諸君、文化協会の役員諸
 氏、市長さん市議諸氏よ、バスターズの発展
 も進歩も改革も諸賢の双肩に懸つてゐる。
 二世三世にも外国語として日本語を併習せ
 しめよりよき日系伯人たらしめよ。この
 問題を軽視することなく住民一致協力し
 一丸となつて即時断行に確切なことを切
 望するものである。
 (ブラジル語で勉強してゐるから勿論サトアロ独り移民の
 ようにカボクにはならないが、日系である誇りのために祖国語
 習得を主張する所以である)
 (筆者は 真木 諭 吉氏)

スールブラジル

養蚕組合

誘招待映画の夕

来る五月十五日(火曜日) シネーバストス に於て
午後一時と七時と 二回上映

一 漫 画

二 一九六年度 組合ニュース

三 きんぴら先生とお嬢さん

四 太閤記

告 代

バストス在住の皆様、慰安娯楽映画の夕に御招待申
上げます。こぞって御来場下さい。
例年の通り昼の部と夜の部と二回上映いたしますが
整理(混乱しないよう)のため

入場券 を差上げます故

スールブラジル組合出張所まで御足労願います。

斯のお方、斯に近い方々は、なるべく昼の部に願います。

「組合員の方の席」といって別に用意しませんから
早目にお入場下さい。

[入場無料]

僕の見た日本

飲酒検査器

松 S 工場へ見学に入つて写真をとらせん
 と、工場の見学の穴の秘密主義を見たと
 本、どうも尻の穴の秘密主義を見たと
 といふ、うの尻の穴の秘密主義を見たと
 ねえ、平塚のピロト万工場の先だし
 株主からかまわす強引撮らうとし
 たが、専務さん、真だけはおやめ下さ
 い、丁寧に断る社長と並んである建
 物の前で一枚だけ工場の内見をした
 写真の前の二万五千本の生産だろ
 絶えず一週間で五千人の生産だろ
 が、滞日中芝居は見なかつたか
 本、非文化人居は余り好きでない
 が、シママや芝居は余り好きでない
 。、だが、劇の春のおどり舞台装置照明
 などは、見事なものだ、た、食事をしな
 食堂といふ事、入場料七千
 ら、シママをみるの、た、食事をしな
 掛、けになつて、八時入場以上七千
 備、だ、夜七時半から入場料七千
 四、だ、食事も給仕も気が利いて、
 僕、の、行つた時は、何となく、
 か、か、つ、て、いた、が、部員、
 い、で、か、つ、て、いた、が、部員、
 時、半、か、つ、て、いた、が、部員、
 掛、り、な、つ、て、いた、が、部員、
 で、時、間、前、に、行、く、と、酒、場、あ、り、
 ユ、ー、オ、ウ、の、ラ、ン、チ、の、シ、ス、テ、マ、
 そ、う、で、そ、こ、は、三、十、ド、ル、だ、が、
 方、が、終、戦、時、以、上、食、料、不、足、で、
 S、に、よ、く、七、千、円、も、一、夜、に、
 松、本、が、真、剣、の、一、語、に、
 本、復、興、が、早、か、つ、た、と、い、
 人、の、努、力、だ、何、事、も、す、べ、
 を、目、標、に、つ、て、中、酒、は、
 今日、だ、つ、て、日、中、酒、は、
 店、で、夜、は、十、二、時、迄、な、
 点、全、く、立、派、だ、ね、え、
 飲、酒、検、査、機、が、あ、つ、て、
 口、酒、検、査、機、が、あ、つ、て、
 の、名、は、フ、ー、セ、ン、で、酒、を、
 見、たい、な、吹、か、せ、る、酒、を、
 プ、ー、と、吹、か、せ、る、酒、を、

ATENÇÃO

Dia 22 de Maio às 19^h Hrs. haverá no Cine-Bastos um FESTIVAL com a participação dos alunos do jardim da infancia.
 Espera a cooperação de todos, pois os lucros serão revertidos em beneficio da caixa escolar e para comprar material para os crianças do jardim.
 A professora Vera Regina Carvalho.

お知らせ

来る五月二十二日(火曜日) 時よりシネバストスに於てバストス幼稚園生徒出演の催しごと(唄、踊、劇、対話など)を致します。みなさまの御協力を御ねがい致します。利益金はカイシャ-エスコラールに寄付援助。幼稚園生徒の手工材料購入費に充てます。どうぞ御来場下さい。アロ左ソーラ リジア カルバーリョ。

母の日 御招き

来る五月十三日(日)は母の日でございます。生徒の歌や遊戯や運動やいろいろ催し物を、お母さんたちにお目にかける喜んだり楽んだりしていただくつもりでおまち申上げます。

日曜学校生徒

(指導 黒川仁恵)

十三日午後一時より
 当日はお母さん方だけでなく、ごな
 たも大勢おいで下さいまして生徒の
 遊戯や新しく おほえた運動など見
 物願上げます

1962年4月 バストスの気温と降雨量

| 日 | 気温 +時 °C | 湿度 % | 最高気温 °C | 最低気温 °C | 降水量 m.m | 風向 | 天気 | 雲量 |
|----|----------|------|---------|---------|------------|----|----|----|
| 1 | 29.5 | 23.2 | 34.0 | 19.0 | | E | ○ | 0 |
| 2 | 29.5 | 24.0 | 34.5 | 20.5 | | NE | ○ | 0 |
| 3 | 27.6 | 24.1 | 33.0 | 18.2 | | E | ○ | 0 |
| 4 | 26.3 | 21.5 | 31.6 | 19.5 | | SE | ○ | 1 |
| 5 | 25.5 | 21.0 | 32.5 | 17.3 | | E | ○ | 0 |
| 6 | 25.6 | 20.1 | 32.6 | 17.3 | | SE | ○ | 0 |
| 7 | 28.5 | 23.0 | 32.6 | 17.8 | | E | ○ | 0 |
| 8 | 28.8 | 22.9 | 32.3 | 17.8 | 0.4 | E | ① | 5 |
| 9 | 17.5 | 16.8 | 20.2 | 17.5 | 1.1 | W | ◎ | 10 |
| 10 | 18.5 | 16.0 | 26.7 | 7.8 | | E | ○ | 0 |
| 11 | 22.5 | 18.0 | 30.0 | 11.0 | | E | ○ | 0 |
| 12 | 25.3 | 20.8 | 33.2 | 14.8 | | SE | ○ | 0 |
| 13 | 28.0 | 21.5 | 33.5 | 15.0 | | E | ○ | 0 |
| 14 | 25.5 | 24.9 | 33.5 | 15.0 | | E | ○ | 0 |
| 15 | 28.0 | 21.0 | 33.7 | 17.0 | | E | ① | 5 |
| 16 | 28.5 | 22.6 | 31.0 | 18.0 | | NE | ① | 5 |
| 17 | 26.0 | 22.5 | 31.2 | 18.8 | 0.0 | NE | ① | 7 |
| 18 | 22.6 | 21.4 | 26.0 | 21.5 | | SE | ◎ | 10 |
| 19 | 22.5 | 22.0 | 32.5 | 17.8 | | E | ○ | 1 |
| 20 | 23.0 | 18.6 | 30.5 | 16.8 | | SE | ① | 7 |
| 21 | 22.5 | 17.7 | 30.0 | 12.5 | | SE | ○ | 0 |
| 22 | 24.4 | 18.1 | 31.5 | 13.5 | | SE | ○ | 0 |
| 23 | 27.1 | 18.8 | 32.2 | 12.2 | | E | ○ | 1 |
| 24 | 23.8 | 19.4 | 32.0 | 12.4 | | E | ○ | 0 |
| 25 | 27.2 | 21.0 | 32.0 | 13.6 | 0.0 | E | ○ | 0 |
| 26 | 21.8 | 18.5 | 29.0 | 17.0 | | SW | ◎ | 10 |
| 27 | 23.6 | 18.8 | 30.0 | 10.0 | | SW | ① | 2 |
| 28 | 24.5 | 17.7 | 31.2 | 9.2 | 22.7 | S | ① | 4 |
| 29 | 16.6 | 16.0 | 24.0 | 14.0 | 11.1 | E | ● | 10 |
| 30 | 23.0 | 20.5 | 28.6 | 16.0 | 7.4 | E | ① | 3 |
| 平均 | 24.9 | 20.4 | 30.9 | 15.6 | 計 42.7 m.m | | | |

も貢献するだろう。でも日本人のツラシ
ていて日本語がしゃべれないでは困る。
僕の日本語も、いいかげんものだが役
に立ったよ。僕は六つの時渡伯して口
クに勉強もしなかつたが、当時まだ日
本語学校があつたので、マルキリ魚筆で
わけじやないかひけ目を感じたね。子供
にや金なんかのこす必要なし。但し教
育だけは授けにやいかん。それと日本
人多くしている以上日本語のレベル位で
きにや恥しいよ。
S ニんどう又訪日するかね？
松本 もう一度行きたいな
(ケストは遠藤商会専務)

訂正

前号(六三)八頁ホンカン栽培者世話人
よりのカンタ口病対策費寄付者の中名前前
がちがって居りましたので左の通り訂正
いたします。

金五〇〇〇。〇。〇。〇 SR. ELIAS GERIS

金五〇〇。〇。〇。〇 有馬重一様

といたします

世話人 山中三郎 上田敏夫

出色の作
黄色いからす

五所平之助作品「コルボアマレロ」現金なもので、よいも
のには人がとびつく。お客も中々目が高い。
俳優は、伊藤雄之助、淡島千景、田中絹代、久我美子、何れ
も争々たるベテラン揃い。いすれをアヤマカキツバ、甲乙
をつけるのは六、敷い。子供の設楽幸嗣は抜群の出来
あの子役がなかったら、あの映画はあれだけの成功は
なかったと思われる程のよいできてある。
カラーの調子、大型の天然色より鮮明で美し。発声も明
瞭。撮影も申し分なし。引上者も迎人の宿、船着場、学校、社
会、ケンカ場などで多少エキストラも登場するが、あとは子役を中心
に少人数の芝居で押しているのも、この映画の特色だし、水猿
館の場面とり入れたことも効果を添えている。

子供の成長を知らずに外地でくらしだ父親が役員しても、その
子がかわいくない異状心理の持主を妻が気をもみ乍ら中間
操作をするが、さき目がな。子供が次第に父親から遠ざ
かって行く心理や感情を巧みに扱って成功している。何か
観客にケストンを投げかけ、それしまいにそれを解いてみせる
といった作風ではないかも知れぬが、そう受取れないことも
ない表現が少し弱いように思われる。それだけに思っているだ
けで、助ものみこめ、人の心に強く訴えるものを、もっている
子役が嵐の中で倒れていないで、隣家のおばさんの家で、わらわ
ている扱ひも残酷さから救って来て、意外な心の安さ人に
ちえて面白い。

二人の力を見ていると千恵蔵や浩二にもっともっとツッカリせんか
いとしいたくなるような気がするかと人なものである。(S)

死亡通知並に
会葬御礼

長女じゅん子儀(一才)去る四月三十日突如発病致し手当の甲斐もなく急逝仕り、依って翌五月一日午後四時出棺バストス墓地に埋葬致しました。葬儀の節は御多忙中にも拘わらず懇々御会葬下されその上過分な御香料花輪など御惠贈賜わり誠にありがたく厚く御礼申し上げます。一々御挨拶に上る可き答の処取込中とて勝手乍ら紙上を以て取敢えず御礼申述べます。

一九六二年五月二日
クロリア正区

本田正一老
子

クロリア正区二組
御一同様
各位

嬉し涙

五月一日のパウリス又新聞三面に、五段抜きて「日系初の裁判官誕生」のトツが記事で、あなたと次男和夫さんのことが大々的に報導されています。渡部さん、あなたは他家の子供が大学へ入学した、専門学校へ進学したとわがことのように調へまわって毎年のように私へタネを提供してバストスの自慢にしてくれます。ところが今度のことはすっかり秘密にして、気配にもおくびにも出さず、知らぬ顔をしていました。自分の息子のことだから、ファイブウとして巡るのはいやだというあなたの内秘として一寸位におおせてもいいのではありませんか。それともあなた自身も、紙を見るまでご存じなかったというなら、評して上げます。それほとにか、何と云ってお喜びしてよいやら、和夫さんの今度の殊勲ほ、とうお目出度う、和夫さんほスルアラ組合の顧問弁士となつて居るだけでも相当敬仰の的であるにも拘わらず、寸暇を惜んで勉強し、最も難関といわれる判事の試験を優秀な成績でパスしたことは、

五十家族募集

お茶の木をフォームする

契約者

夕ピライ

G. P. CHA' 場所 中央線海岸山脈に寄った
契約期間 四年間。茶樹を植えてお渡ししますから、これを茶園に仕立てて頂くわけです
条件 アルケール当りの賃銀を毎月分払いします。四年目に茶の葉を摘むことができ、契約者にとって非常に有利な条件です
詳細はコチア食庫 上田主任又は友谷監督に御たおね下さい
将来もっとも有望な製茶

夕ピライ茶生産組合

もちろん本人の快心事にちがいありませ
んしあなた方両親の喜び又妹方の満足は
さうまでもなく、私等知夫さんを知る者
としてどんなに嬉しかつたでしょうが、
自分のことのように、しみじみとあの訃告
をよんでいろうちは、はげしい感激にすぶら
れて思わず、熱いもののみみ上げてくる
のをおさえかね、いそいで老妻を呼んで
記事よみさせました。そして二人共
ぐ心から和又さんの成功を祝った次第で
す。日系人として判事になったのは和又
さんが最初だそう、それはコロニヤと
しても嬉しいことですが、バストスにも
又一つ自慢の夕ネがふえました。
あなたも大いに自慢していいですよ、
かくあつてはじめて移住の甲斐があり、立
派にブラジルに同化したので、われわれ
のなし得ない仕事を和又さんが何万の同
胞の代理となり選手となつて、これからや
つて下さるので、考えただけで快快の情
に堪えませぬ。
謹んで御祝詞を呈しませす

五月三日
カスカツタ区
糸音生
渡部良助並にきわね

田前製作所 おしらせ

お客様に夢を差上げます
連邦口テリア六月より発行
されます。 当店では 第一回抽籤
に、サンジヨンの五万コント当選の
夢を見ることに致します。
幸運の五万コントス！ 当市にあたる！

養鶏場にはたらく

三人位就動できる家族を求む
優遇します
本人面談においで下さい
オズワルド クルス市 スルブラジル
組合気付 萩原 義 史
市外 カンカス

花火四五あがりしのみ労働祭 糸音

バストス歌会報

四月廿八日夜森重バールに於て日本短歌
社社長であり短歌研究発行者である
木村捨録先生及び随行者のナ紙歌壇の選者
井本惇先生の歓迎歌会を催した。歌会に
先き立ち木村先生より日本歌壇の現状、
選歌に際しての心構えなどを語り、終了後
うつり先生より十首採り頂いた。終了後
宴に入り其間皆の質問に答えて頂き十二
時頃閉会した。又と得られぬこの歌会と友
らと共に忘れずに居たい。

○印は先生選

- 二われたる椅子のたぐいは寄せられて
雨降りそそぐ今日の庭隅 井本 惇
- 今朝妻が市で買ひ来し鶏が
厨の隅に卵産み たり 東野 曉風
- 日本在の歌碑に掌触れし日のとを
まのあたり君にまみえて思ふ 森重 枝美
- 夕庭にマシガの枯葉掃き寄せつ
限りある女の俤をさびしむ 全
- 嘆きはえれぬ遠き類をさして
女許りの親睦の会 吹本 菊子
- 減かたるもの美しく葉ふゆえ
振りし土器みな風化を急ぐ 小松 修水
- 眼界に聳え立つもの一つなき
地に住み三十年と既に送れり 森重 羊鈴
- 忘れさせねんとして佇つ庭に
魚花果の実わやや色まけり 浅田 孤舟
- 現実には強く生きむと思ふとさ
阻むものあり寡婦なる故か 較島 富代
- 友の家目途、速ちてペンキの香
しるく匂ひ来わが厨辺に 浅野 千鶴子
- 輝けるものわ来来にあややし
暗き木陰ととびたつ黄蝶 坂東 啓二
- わが心閑さされいゆく過程にて
淡き及者の時もちちつつ 室道 千代子
- 究極は虚しさのと思いつつ
吾が度し難き執念と憎む 工藤 勲一
- いつの日かゆきつく草を待みつ
老いたるの靴 磨きやる 角藤 忠雄
- 茶屋壁に掛けおく湯度の記入帳
桑針の手垢も日増し付きゆく 土井 はやし
- 成らざりし希いの歌きうすれつ
平安の日々に慣れて久しき 宮武 勝甫
- 古里の訃の答をなつかしみ
思わず吾れも訃りて答ふ 岡田 俊子
- 速達を今扱わすと局長
去われ空しく 百より 戻る 矢野 三丘
- 薄花生もこのセカでは見込みなし
ままよと歌会に家を催ひいす 北上川 太郎
- 午前十時家を去りけり捨録師に
逢わむと氣 夏う喜舟遊さわれ 村田 徳太郎
- 夕陽射す厨に重き足跡
風邪麻の床に四時打つを聞き 加藤 まり名
- 風邪のため早寝せし子の枕辺に
毛糸編みつき経過見守る 辻口 まさ江

VALE A PENA CONHECER O SORTIMENTO E A ALTA QUALIDADE DAS FLANEIAS E COBERTORES DAS
CASAS PERNAMBUCANAS

Agora o maior estoque do Brasil em Flanelas - Cobertores e Tecidos em geral.

経済的な大商社 おなじみの
カーザス・ペルナンブカーナス
フランネル・ラン・毛布の類は、フレッソを
うんと安くして居りますから
大変おとくでございます。

ノイバの花嫁衣裳・たとえば、コルシヤデセータ
トアリア・レンソール・フロニアス・メーザかけ
パノステフラットス・タペテの類にいたるまで……
大量に取揃え、特別を以て奉仕売出し中です

五月中にせひ お来店下さい

バスター支店



五月！

シリヨ脱粒の

御用命は左記へ願います

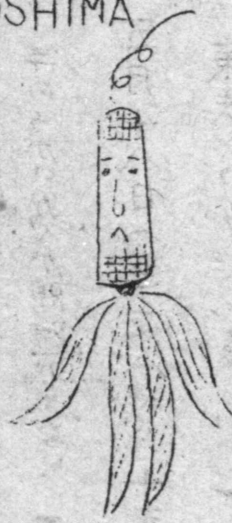
フアルツラ区

豊島重幸

中央連絡所

パール・プリマヴェーラ

森川悠一



当店のデブリアードールはすば
らしい能率をもって居り一日
六百俵をこなします

仕事か早いのと丁寧なことが
自慢です

前以ては取り御明示下さい

Debulha-se Milho

SHIGUEYUKI TOYOSHIMA

転耕御挨拶

今回家事の都合によりグロリアII区
吉浦秀次郎様のロッテへ移轉するこ
ととなりました。御当地へ入植以来
皆々様の御厚情を戴き誠に有難うご
さいました。

又このたび移転に当りましては御丁
重なる御餞別等戴き重々感激致して
居ります。此後とも宜敷しく御願申
上げます。

五月二日 元カスカッタ区

志牟田由松

カスカッタ区御一同様
ブラ拓製糸会社谷口様
全社従業員 御一同様
カスカッタ青年団の皆様
各位 様

Oficina Auto Mecanica Paulista

K. WATANABE

「オアシシ」が見え
引受け、五月一日より開業中

自動車・カミニオン

トラットール

修理・ピンツラ・旋盤

御用命に

応じます

技術・入念・細心

精巧・迅速・丁寧

何卒旧に倍し御引立下さい



カミニオン
トモール

のトック
病院

旋盤工場

渡辺 甲子男

Rua Adhemar de Barros Nº 595

Avviso de Cine-Bastos

五月十一日(金) 夜八時 十二日(土) 九時半 AN JO S DE SEN CAMINH A DO S

東映スコープ ずべ公天使

高倉健 小宮光江

○併映 トーエー ニュース 日本のため

どんといこうせ桃色パンチノ、派手にやろうせ悪玉退治
唄と笑いで肩組んで、女は度胸の体あたり...

五月十三日(日) 九時半 十四日(月) 夜八時

東宝スコープ 姉さん女房

加東大夕 沢村貞子
淡路志子 豊由里子 横山道代
ミキカチス 原知佐子 由利 徹

年のちがいないか問題じゃない、縁いで優雅で勇ましい、姉さん女房繁昌記 明朗喜劇

五月十八日(金) 夜八時 十五日(土) 九時半 A TRAGICA LEE LINE

東映スコープ あれが港の灯だ

江原真二郎 高津任男
岡本四郎 木村功

○トーエーニュース 日本のためより
おれの祖国はどこにある...! 日本の黒い青春を奪われた男の絶叫

五月二十日(日) 九時半 二十一日(月) 夜八時 GENTE BOA DIA FELIZ

松竹大型 好日

笠智衆 川津祐介 三木のり平
淡島千景 高津三枝子 乙羽信子

$$v = n x^2$$

$$\frac{A}{2n x} \div 2$$

$$L < \frac{F(x+4x)}{\sqrt{3}} \div 2$$

底抜けに愉快な映画 笠智衆一世一代の名演!!
名作「秋日和」をしのぐ爽やかさ。古都奈良にのびる愛と
笑いの名篇! 笑わせ泣かせ深い感動をよび、ほのほのと
胸に迫る感動篇! せひ中高生を乞う。

求人

養鶏場にて働く家族

三人くらい働き手必要

待遇 双方話し合いの上で決めます

御希望の方は至急伺いで下さい

パウリス夕線イヌピア駅

藤田農場

C.P 27

求人

野菜・果樹・養豚の管理者

を求む、屋外で二人以上就労できる家族

住宅・電気・水道あり

トラットール肥料提供す

希望者はパール水口さんまで、又は

直接 フォルツォラ区 豊島へ

(バスター中央より六キロ)

バストス 聯青だより

聯青文化部 発行

No. 1
10 de MAIO

これまでバストス聯合青年団では「ふるさと」を発行して来たが、係りに適任者なく一時中絶していた。こんど「聯青だより」として復活し毎月一回バストス週報に添付して配布することになり葡文日語各一頁宛編集の予定である。発行にあたりアラタノ製糸から用紙の寄贈を受けたことさここに記して厚く御礼を申し上げる
(係) 上 田

第一次山中内閣誕生

新団長山中、副団長竹原君の推薦で新幹部役員が選はれ、三月廿一日の臨時総会で満場一致可決された。新役員は次の通り。
団長 山中安考 副団長 竹原稔
総務部長 本田司(官界) 木皿 強(和語)
板垣清茂
副 原マリア 樋口吾六
副 桑原久男
副 上田房宏

新団長に山中安考君

六年度バストス聯合青年団定期総会は三月二十五日バストス産業会館に於て開かれた。宇佐見団長、森重会計の事業報告、会計報告の後、今期団長及副団長の選挙が竹原稔選挙管理委員長、司会で行われた。立候補者は前団長宇佐見第一君、同じ副団長三次益男君、カスカッタ区団長山中安考君、前体育部長竹原稔君の四人で、各々人格と立派な資格といふ兄たりがたく、弟たり難き立派な人達で誰がなつても今期聯合青年団の活動は約束されたともいふべき候補者であろう。

陸上競技大会迫る

五月十三日 中央カンホで

愈々開票の結果山中君が過半数を獲得し、今後二年間団長の重任につくことになった。又副団長は次点の竹原君で期せずと生れた。この名コンビは全団員に拍手を以て迎えられた。統一中新団長が力強い就任の挨拶の中で、今後一層団員の協力により立派な青年団となす可く全力を上げて努力する上誓い再び万場の拍手の中に今期団長に就任した。新団長に選ばれた山中君は現在カスカッタで農業をしながらマリリアの大学に在学中で、その上サンジョセ中学の教師と兼職している努力家で、今迄カ区の団長及連名の外交部門を受持って熱心に団の爲めに尽力し、団員の信頼は絶対である。

愈々今月十三日中央カンホで第三十回支部対抗陸上競技大会が開催される。今大に行うべく、聯青幹部やバストス陸上部長が着々準備を進めている。又この晴れの大会に我こそは優勝せんものと全支部の選手達は毎日汗みどりの練習を行っている。果して栄冠はどこが獲得するであろうか。今から注目の的となっている。

副団長竹原稔君談

光輝あるバストス支部対抗陸上大会は、今年で三十周年を迎えようとしている。そして今回もまた支部対抗大会が、出場を申込んでいる。聞きましたか、この十支部は私の知る限りにおいては、毎年同じ支部の出場であり、参加するものは卓球大会位だと思つて支那が競つて参加するのは卓球大会位だと思つて、私は野球はさかとして陸上競技は個人種目が殆んど、少年少女の種目も大会の重要な役割を果すものであるから、団員が少いから等の理由にかこつけず、進んで参加したいと思つています。各支部の幹部諸君が何事も出来ない、出来ないときめてしまわす、人にできることなら自分にも出来る、勇氣を出して、か人は、スポーツに限らず何事にも若い青年達が力を充分に發揮するように努力しようではありませんか。

歴代の団長は一世もは日本語教育を土台とした人達で上手な日本語を話せることが団長としての第一条件のごとく考へられていたが山中君の就任はその杞憂を一掃したといえる。それだけに山中新団長の行動は総ての注目を集める期待されている事は疑いられない。

六月号(ハス)は 六月十日までの内

に、同じ週報に添付したいと思つて居ります

死亡通知並に会葬御礼

父、米治郎（六十七才、山形県村山市楯岡町出身）儀、予ねて病氣療養中の処、去る五月四日午後四時手当の申斐魚之永眠致し、翌五日自宅出棺、バストス共同墓地に埋葬いたしました。

此儀生前御親交賜りました皆様、謹んで御知らせ申上げ、御厚誼深く感謝申上げます。

尚葬儀に際しましては御多忙中にも拘わらず、遠路態々御会葬下さり、ありがとうございました。且つ過分なる御香料花輪など賜わり、御芳志の程遺族一同有難く御礼申上げます。

実は一々参上の上御挨拶申上げねはなりません。何分取込中にて其の意を得ず、誠に失礼では御座います。取敢えず紙上を以て御礼申上げます。

一九六二年 五月五日

バストス移住地 エスペランサ区

喪主

三男 佐藤 栄五郎
妻 藤 夕子

長男 佐藤 栄太郎
妻 藤 保子

次男 佐藤 栄四郎
妻 志津

トッパン市

長女 丹野 正子
次女 藤 信子
三女 本 一子
四女 井 文子

孫 全
甥 全
親戚 全

ランシヤリア市
サンパウロ市
ポフルデンテ市
在日本

トッパン市

友人代表

区代表

熊 重 基
谷 喜 代
島 安 喜
永 清 喜
平 喜 見 三

御会葬の各位様

郎市代已見広幸郎雄雄郎門同馨子平子松子子 子郎 子郎 夕子郎

御案内

拝啓貴家益々御清栄の御事と拝察申上げます
扱て今回当スールブラジル中央農産組合ではオズワルド
ドソルス市内シネサンジョゼに於て来る八月六日(火曜)
午後一時及び七時の二回に亘って組合の紹介
と組合員方及び農業者の方々の慰安を兼ねて
「映画の夕」を催すことになりましたので御家
族御同伴にて御来場下さる様御案内申上げます

上映映画は次の通り

- 一 スールブラジル中央農産組合の事業概略を紹介する記録映画
及び昨事業年限(62年)に於ける組合ニュース
- 二 妻あり子あり友ありて
- 三 其他興味深き映画並に漫画

(入場無料)

一九六三年七月二十五日

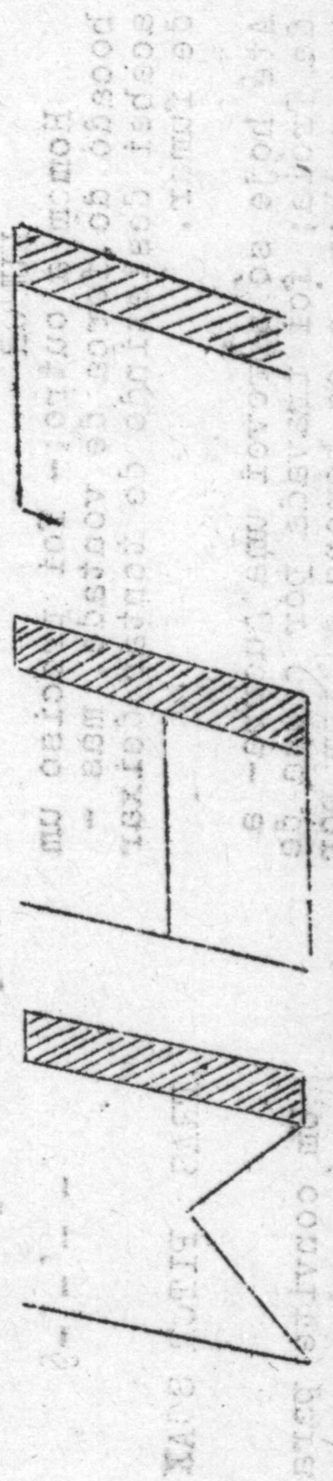
スールブラジル中央農産組合

オズワルド出張所内

中原克己

オズワルドソルス管内

組合員及び一般農業者各位



1 - LIGA DA ASSOCIAÇÃO DOS MOÇOS DO BASTOS 10/5/62

CONGRATULAÇÕES

Por ocasião da expressão do primeiro Boletim Informativo da Liga das Associações do Moços de Bastos, iniciativa, alias, digna dos mais elevados elogios, na qualida de representante de tao honrada organização, quero extender a nova diretoria os meus profundos parabens e sinceros votos de uma feliz festa, coberta de êxitos a frente dessa tradicional Liga, por todos admirada, e que continue na luta em prol da cultura, incentivando-a sob todos os pontos, para a grandeza de nossa querida terra.

Tohoru Nishi

Acabo de receber uma comunicação interessante por parte do jovem Tassahiro Ishikawa, aluno do 3º ano do Curso Técnico de contabilidade, o qual foi escolhido como redator da página em Português do Boletim Informativo da Associação dos Moços de Bastos, que será anexa a "O PROGRESSISTA" já publicado nesta cidade em lingua niponica.

De boa vontade aderi a dizer alguma palavra para encorajar esta nobre iniciativa devida ao novo Presidente da nomeada Associação, que é o jovem acadêmico Professor do Curso Técnico, Yasuhiko Yamahara.

Prometi de incentivar os alunos do Ginasio a fim de promover também a publicação de alguns trabalhos escolares dos alunos que mais se distinguirem em cada mês do ano escolar.

Espero que o povo de Bastos e especialmente a mocidade apoiem esta iniciativa que que contribuirá no pouco para uma melhor formação de nossos moços.

Bastos, 3/5/1962
Frei Januario Pinto C.F.M.

UM JORNAL P RE ITO

Como se sabe, a publicação de um jornal é uma tarefa árdua, espinhosa, principalmente para nos, que somos inexperientes e pouco treinados nessa parte, pois exige multiplos conhecimentos e pratica e, sobretudo, um grande tino de redação.

Os artigos, que com oem esse jornal como, digo, um jornal como o da nossa Associação não são fáceis de conter a todos, bem o sabemos.

Podemos, pois, a todas as pessoas que colaboram com a redação, contribuindo com suas opiniões, ideias e críticas, que serão publicadas apos a revisão.

Quando nosso jornal, isto é, da Associação do Moços, pretende nos apresentar um trabalho digno de admiração de todas as pessoas, esperando poder contar com a benevolência e o espírito de compreensão de quantos nos lêem.

A REAÇÃO

AGRADECIMENTOS

Recebemos palavras de estímulo e de incentivo, nesta (retificamos a palavra nesta), sr. Tohoru Nishi, e do Revmo. frei Januario Pinto, nesta folha inaugural.

Agradecemos pois, prometendo fazer desta, um jornal digno de admiração de todos.

Agradecemos, ainda, a valiosa colaboração da Liga de Seda Bratac, que ofereceu-nos a folha necessaria para a realização do jornal.

Também agradecemos ao sr. Ueda, redator do jornal "O PROGRESSISTA", que prontamente concorreu incluir (em) este nosso jornal no SHUNO.

CAMPANHA ELEITORAL BAHIA

O sr. Utiyama, candidato a deputado estadual, esteve em Pastos para realizar a sua campanha politica neste cidade.

Foram, em sua estada em Pastos o sr. Utiyama esqueceu-se completamente de que existe aqui a associaçao dos ligos.

Como se sabe, esta entidade, apesar de nao ser ainda registrada e uma organizacao que vem sendo tradicionalmente, respectiva desde a fundacao desta cidade, trabalha do em prol da mocidade bastante.

Como se sabe, o sr. Utiyama, em uma de suas palestras com dirigentes da Associaçao dos ligos de Terilla, irradiada p/emissora dessa cidade, disse que o principal objetivo de sua candidatura trabalhar em prol da agricultura do nosso estado.

Ora, ... se ele promete melhorar a agricultura, porque se esqueceu de visitar a Liga da Associaçao dos ligos de Pastos que conta quase 200 socios?

M lastimavel, considerando-se ainda que a maioria dos socios dessa organizacao e composta de agricultores!

U que desejamos e que cada candidato, seja a deputado estadual, seja a deputado federal, venha aqui diretamente a nos, explicar o seu projeto e o seu objetivo.

Estudando-se a o iniao dos candidatos, uma a uma, e que podemos escolher, dentre todos, uma pessoa capaz de levar avante o seu objetivo que a nos interessa. Se assim fosse, seria proveitoso tanto para nos como para os seus maiores candidatos.

Podemos dizer, portanto, que o sr. Utiyama, cometeu uma grave falha, relegando a Associaçao ao esquecimento.

HUMOR

Homem a outro: - foi preciso um bocado de forca de vontade, mas - acabei desistindo de tentar deixar de fumar.

Até hoje só aprovei uma guerra - a de Troia; foi travada por causa de uma mulher, e os homens sabiam por que lutavam.

TOURNOIO INTER-SOCIAL DE ATLETISMO

Será realizado domingo vindouro no campo local o torneio inter-socional de atletismo. Esperamos que o povo bastante esteja lá para incentivar os esportistas.

A LUTRA DO ASFALTO

O carro seguia tranquilamente nas trevas da noite.

Súbito, o motorista pressente alguma coisa (sétimo sentido). Vira-se para trás, e depara-se frente a frente com uma loira formosíssima, sorrindo para ele.

O motorista bõlisa as orelhas, (para ver se não é um sonho) e ao tentar certificar-se outra vez a noça desaparecera, pôndo em pânico o infeliz motorista.

Estes fatos ocorrem sucessivamente nos asfaltos do interior do estado de São Paulo. Se é verdade, ou boato não sei. Quem duvidar convém experimentar... vale a pena!

VU PARA BAHIA

A - "h! meu chapá; a vida esta mesmo precaria no Brasil heim?
B - ... ta mesmo.
A - Pois se continuar casse jeito e fugir do Brasil.
B - Mas qntao pronde que tu vais?
A - Tu vo e pra Bahia meu chapá.

FRAS: PITCO SOAX

Um convite para um casamento causa(mas do que) mais transtorno do que uma imagem para comparecer a delegacia de Policia.